

※議案名は、2～3ページを参照してください。

議案第19号

問 会計年度任用職員
看護師の採用について

答 訪問件数、利用者
数が減っている状況な
ので採用を抑えました。

全員賛成で可決

議案第21号

問 給食センターの度
重なる修繕の根本的原
因を精査すべきでは。

答 他市町の施設も調
査しながら責任の所在
も含めて明確にします。

問 振興基金からの繰
入金を大幅に減額にし
た理由は。

答 コミュニティバス
充当分を国の指導によ
り減らし、投資的事業
も今やるべき事業に
絞った結果です。

賛成多数で可決

議案第22号

問 新型コロナウイルス
感染症に感染した被
保険者等に対する傷病
手当などの支給基準は。

答 感染して仕事を休
み、給与が貰えなかつ
た人が対象で、回復後

に本人が申請する。休
んでいる間の給与の3
分の2が給付され、上
限はありません。

賛成多数で可決

議案第23号

問 令和3年度末の繰
入金の残高について

答 繰入金の内、令和
2年度の財政調整基金
の残高見込みは498
0万円、令和3年度予
算は10万円、令和元年
度末の減債基金の残高
は35万円、毎年利息だ
けが加算されます。

全員賛成で可決

議案第24号

問 75歳以上の医療費
の負担額一部引き上げ
の及ぼす影響について

答 湖南市では75歳以
上が令和3年1月時点
で約6千人、その内の
23%、約1400人が
対象になり、数年間は
緩和措置が取られると
聞いています。

賛成多数で可決

議案第25号

問 湖南市健康カラオ

ケ教室をコロナ禍で行
う理由は。

答 コロナ対策をし、
後期高齢を迎える高
齢者の介護予防をして
いきたいです。

賛成多数で可決

議案第26号

問 看護師1人当たり
が担当する件数は。

答 診療所の看護師が
カバーし、過度の負担
にならないようにして
います。

全員賛成で可決

議案第27号

問 令和3年度の老朽
管の対応について

答 ハイポリや継ぎ手
が伸縮可能な鋼鉄管な
ど耐震性の高いものを
使って施設更新計画に
基づいて実施します。

全員賛成で可決

議案第28号

問 下水道が全て供用
できる時期について

答 令和2年度の普及
率は98%だが、最終に
近づくとどうしても技
術的に困難な場所が

残ってくるので明確な
時期を述べるのは難
しい。

全員賛成で可決

議案第34号

問 高齢者施設や養護
施設等のワクチン接種
について

答 巡回することも検
討している。なるべく
精神的にも安心した状
態で接種してもらえ
るようにしたい。

全員賛成で可決

**産業経済
常任委員会**
3月議会定例会
付託案件 5件

議案第8号

問 ふるさとの水・土
を守る目的での事業は
どうするのか、ほかの
事業で代替えできる
のか。

答 国の補助金事業な

どで対応しております。

全員賛成で可決

議案第12号

問 妙感寺多目的集会所
について、地元区への
譲渡を行うため、令和
3年3月31日をもって
施設の機能を廃止す
ることとし、条例を廃止
するとの説明がありま
した。

全員賛成で可決

議案第13号

問 対象事業者の今後
の事業継続性は。

答 引き続き継続的に
事業を残していきます。

全員賛成で可決

議案第31号

問 土地価格の算出根
拠は。

答 国土交通省の公共
用地の取得にかかる保
証算出基準に従い不動
産鑑定をとり価格を決
定し交渉を行いました。

問 市道石原線の水路
の部分はどうか。

答 市道石原線の拡幅
と歩道の確保であり暗
渠となります。

問 駅前広場の大きさ
の決定基準と根拠は。

答 将来の交通需要を
見込み設計基準を参考
にスペースを確保しま
した。

全員賛成で可決



議案第33号

問 これからのまちづ
くりで旧東海道等の市
街化調整区域解除の必
要性についてどう考え
ているのか。

答 国のガイドライン
に基づいて進めました。
必要性は認識してい
ます。

報告案件

「湖南市建築物耐震
改修計画」について報
告を受けました。